

世界に誇れる「奥入瀬・十和田湖地域」
を目指す

「奥入瀬ビジョン」

の概要をお知らせします

☎ 観光推進課 ☎ 6772
青森県道路課 ☎ 017-734-9651

「奥入瀬ビジョン」とは…

平成 25 年度の国道 103 号奥入瀬（青楓山）バイパスの事業着手をきっかけに、奥入瀬溪流利活用検討委員会（委員長：石田東生筑波大学名誉教授）が、バイパス開通後の奥入瀬・十和田湖地域の目指す姿や戦略について、検討し取りまとめたビジョンです。

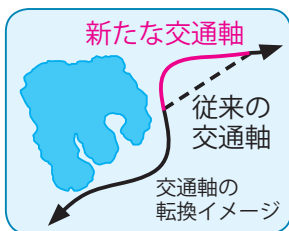
「奥入瀬ビジョン」の目指す姿は…

「人と自然が共存・共生し、持続可能な地域」としました。

環境保全、観光振興、交通振興に係る各関係主体が、統一した考えのもと、連携・協調しながら取り組みを進めていくために、取りまとめた基本戦略をお知らせします。

❖ 基本戦略 ❖

- ① 地域を担う人材確保などを念頭に総合的な地域づくりを進める。
- ② 奥入瀬溪流を「天然の自然博物館」として捉え、奥入瀬溪流の自然環境の魅力を最大限に生かす。
- ③ 国道 103 号奥入瀬（青楓山）バイパスの完成・供用により国道 102 号の交通をバイパスに転換し、自然環境の保全や観光に活用する。
【交通軸の転換イメージは右の図のとおり】



石田奥入瀬溪流利活用検討委員会委員長（中央）から完成した「奥入瀬ビジョン」を手渡される三村知事（左）と小山田市長（6月27日）

❖ 基本戦略 ❖

- ④ 「十和田八幡平国立公園ステップアッププログラム 2020」などの各種プロジェクトと連携を図り、効果を最大限に高める。
- ⑤ 周辺地域との広域的な連携を念頭において、幅広い取り組みを推進する。

市民の皆さんにお願いします

奥入瀬溪流区間への車両の進入を控え、静かな溪流を感じようと呼び掛ける「奥入瀬せせらぎ体感プロジェクト」が実施されます。期間中はできるだけ溪流区間へのマイカーでの進入を控え、限定運行している「シャトルバス」などをご利用ください。

☎ 国土交通省青森河川国道事務所
☎ 017-734-4570



8月25日（土）
26日（日）
午前10時～午後2時

公益社団法人日本警察犬協会青森県支部主催

第1回 東北・北海道訓練チャンピオン決定競技会

とき：平成 30 年 8 月 5 日（日） 午前 8 時開始

☎（公社）日本警察犬協会青森県支部
☎017-781-8625

ところ：湯の台牧場（法量字谷地 14-1）

後援：公益社団法人日本警察犬協会東北・北海道支部連合、青森県、十和田市、
法量牧野畜産農業協同組合



ラブラドル・リトリバー
ゴールデン・リトリバー

ドーベルマン
ドイツ シェパード

エアデール・テリア

ボクサー

コリー